VPC-MX1

ANALOG to HDMI/SDIコンバータ

《アップ・ダウンコンバート/フレームレート変換対応モデル》









ケースのフタを開けたり改造したりすると、感電や火災の原因となります。 内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

○ ほこりや湿気の多い場所では使用しない

ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。

🚫 内部に水や異物を入れない

、水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

○ 雪が鳴りだしたら使わない

本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。

🚫 ぬれた手で触らない

ぬれた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。

直射日光の当たる場所に置かない

日光のあたる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。

「 煙が出たらプラグを抜く

本製品を使用中に万が一、煙が出る、異臭がするなどの問題が発生した場合には、直ちに使用を中止し、コン セントからブラグを抜いてください。煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用を継続すると、火災や製品 の故障の原因となります。異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、煙が消 えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

注意 設置について

●不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。

●電源コードやケーブル類は整理して配置してください。足を引っかけると、けがや製品の故障の原因となります。

●風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風口がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

- 3 -

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。 ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式 会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート TEL: 078-265-1552 FAX: 078-265-1550 月曜~金曜:10:00~12:00、13:00~17:00 ※土日祝日 および 当社指定休日をのぞく

ご注意

- 1. 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- 2. 本書の内容や仕様は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気 付きのことがございましたら、当社までご連絡ください。
- 4. 運用した結果については、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください
- 5. ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、また は派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関 して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアッセンブリを禁じます。
- 7. MEDIAEDGEはMEDIAEDGE株式会社の登録商標です。
- 8. HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標 または登録商標です。
- Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

■健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点 滅によって、体に異常を感じる方がいます。本製品の運用にあたっては、十分留意して ください。



🔵 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。 電源コードを抜くときは、プラグ部分を持ってください。電源コードが痛んだら、使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

- 2 -

<u>お手入れについて</u>

May 25. 2018

- ●お手入れの際には、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。コンセントに接続したままだと、感 電や故障の原因となります。
- ●お手入れの際、シンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
- ●長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから外してください。

個人情報の取り扱いについて

- 当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。
- 1. ご利用の製品のサポートの実施
- 2. 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
- ※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料と
- して提供することがあります。
- 3. 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
 懸賞企画等で当選された方への賞品の発送
- . 愁員企画寺で当選された方への員品の知

保証規定

- 本機の保証期間は3年間です。
- 保証をお受けいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要があります。
- ユーザー登録を行っていただくと、保証書がダウンロードできます。
- 保証期間の開始日は、当社出荷日を起点に翌々月1日より3年間となります。
- 取扱説明書に記載の注意事項や使用方法に反した使用方法による故障に関しては保証できません。
- 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。本機を日本国以外で使用した際の故障に関して は保証できません。

- 4 -

ユーザー登録方法



http://www.mediaedge.co.jp/enq/u-reg.html
 シリアルナンバーは、製品またはパッケージに貼付されています。VPから始まる10桁のシリアルナンバーを入力してください。

パソコンやスマートフォンなどから登録サイトにアクセスし

ていただき、製品のシリアルナンバーを入力してください。



左記サンプルの場合 「VP12ZZ9999」が ** 入力いただくシリアルナンバーになります。

ANALOG to HDMI/SDIコンバータ(アップ・ダウンコンバート/フレームレート変換対応モデル)の梱包には以下の内容物が含まれています。

- ・取扱説明書 × 1
- ・専用ACアダプタ(日本国内仕様) × 1
- ・ANALOGtoHDMI/SDIコンバータ
- (アップ・ダウンコンバート/フレームレート変換対応モデル)本体×1
 ・HDMIケーブルクランプ×1





ANALOG to HDMI/SDIコンバータ (アップ・ダウンコンバート / フレームレート変換対応モデル)本体

専用ACアダプタ(日本国内仕様)

HDMIケーブルクランプ使用方法 ネジをゆるめて、クランプをはさみ、ネジ を締めて固定します。 クランプ本体とHDMIケーブルをバンド で固定します。



本機と他の機器との接続は以下のように行います。

- 1. 本機から付属ACアダプタのケーブルを取り外します。
- 2. 使用するビデオ入力端子、オーディオ入力端子にケーブルを接続します。
- 3. SDI機器と本機をSDIケーブルで接続します。(SDI出力の場合)
- 4. 本機に付属ACアダプタのケーブルを接続します。

— 5 —

●パネル

■フロントパネル

① SDI出力端子:SDIディスプレイ等を接続します。

- ② HDMI出力端子:HDMIディスプレイ等を接続します。
 ③ LED表示:ビデオ入力端子、オーディオ入力端子を表示します
- ④ ディップスイッチ:機器の設定に使用します。
 ⑤ 電源コネクタ:付属のACアダプタを接続します。



■リアパネル

① ステレオミニジャック入力:不平衡アナログ・オーディオ入力端子です。

- ② コンポーネント(YPbPr), CVBS, S-Video入力: コンポーネント、CVBS, S-Video入力端子です。
- ③ HDMI/DVI-D/DVI-A入力:

HDMI(HDMI-DVI変換コネクタ使用)、DVI-D、DVI-A入力端子

- 7 -

7種類のビデオ入力インタフェースに対応

コンポジット(CVBS)/S-Video/コンポーネント(YPbPr)/VGA/HDMI/DVI-D/DVI-Aの7種類 のビデオ入力に対応しており、アナログビデオ、デジタルビデオの代表的なインタフェースを すべてカバーしています。

フレームレート変換に対応しています。 SDI出力×2端子から同じ信号が出力されます(3G/HD/SD-SDIに対応)。 ※HDCP(著作権保護)のかかったコンテンツは出力できません。

オーディオ マルチプレクス機能

HDMIオーディオ (8ch)、不平衡アナログ・オーディオ (stereo mini jack 2ch)から選択して、 SDI/HDMIエンベデッドオーディオへ多重するオーディオを選択できます。 ※HDMI出力は2chです。

アナログ・オーディオ入力の入力レベル調整機能

アナログ・オーディオの入力レベルを -28.5dBVから+10dBVの範囲で0.5dBV刻みで調整可能です。 オーディオ信号は、48KHzに再サンプルされ出力されます。

ディップスイッチによる機器設定

本体ディップスイッチにより入力選択、出力解像度選択が可能です。 USBモードにすることにより、BoxCenterによるPCでの設定も可能です。



●パネル

■ボトム/サイド

① DIPスイッチ設定表:各DIPスイッチに対応する機能の説明

② USBポート :PCと接続して機器設定やファームアップに使用します。

ボトム

Multi		1-3 Source	ĺ		5-8 Vide	eo	Output	
	Analog/DVI/HDMI	111 1		1111 1920x1080 p60	1		0111 1920x1080 i60	1
	to SDI	110 1		1110 1920x1080 p59.94			0110 1920x1080 i59.94	
	1=Up 0=Down	101 1 1 YPbPr 0 1 2 3		1101 1920x1080 p50			0101 1920x1080 i50	
2	Source	100 1 0 CVBS 0 0 0 1 2 3		1100 1920x1080 p30			0100 1280x720 p60	
3	Source	011 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1011 1920x1080 p29.97			0011 1280x720 p59.94	
5	Video Output	010 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1010 1920x1080 p25			1280x720 p50	1 0 5 6 7 8
6	Video Output	001 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1920x1080 p24			720x480 i59 (525i)	1 0 5 6 7 8
ś	Video Output	USB 0 1 2 3	Į	1920x1080 p23.98			720x570 i50 (625i)	0 5 6 7 8

サイド



PHASE

PHASE

■HDMI/DVI-D/DVI-A/VGA接続

※HDMIはHDMI-DVI変換器を用いて 接続します。 ※VGAはVGA-DVI変換器を用いて 接続します。

■コンポーネント接続





■アナログ・オーディオ接続

※RCA-ステレオミニプラグ変換

コネクタを用いて接続

■S-Video接続 ※S-Video端子-RCA変換コネクタを 用いて接続します。



			ビデオ入力		
	HDMI/DVI-D	VGA/DVI-A	コンポーネント	コンポジット	S-Video
HDMIオーディオ	設定可	設定不可(*1)	設定不可(*1)	設定可	設定可
アナログオーディオ	設定可	設定可	設定可	設定可	設定可
				*1/\-	

- 9 -

ディップスイッチにより本器の設定を行うことができます。



① ビデオ入力インタフェース設定、およびUSB制御モード設定

ビデオ入力インタフェース	DIPSW 1	DIPSW 2	DIPSW 3
HDMI及びDVI-D	企	企	企
DVI-A及びVGA	仑	合	-
コンポーネント(YPbPr)	仑	-	企
コンポジット(CVBS)	企	-	-
S-Video	+	企	仑
USB制御モード [※]	-	-	-

※PCからUSB経由で制御する場合に設定します。この場合DIPSWの設定は無効となります。

② オーディオ入力インタフェース選択

名 称	DIPSW 4
HDMIエンベデッド・オーディオ	合
不平衡アナログ・オーディオ	-

●DIPSW1~3をUSB制御モードに設定した場合

・本器の全ての設定をUSBから行うことが可能です。 ・DIPSW4~8の設定は使用されません。 ・設定内容は電源をOFFしても保持され、電源起動時に使用されます。

●DIPSW1~3をUSB制御モード以外に設定した場合

・DIP-SW4~8の設定が即時に使用されます。

・本器の全ての設定をUSBから行うことが可能です。(DIP-SW4-8に相当する部分も設定でき、使用されます) ・設定内容は電源をOFFしても保持されます。

★電源起動時にはDIP-SW1~8の設定が優先して使用されます。

(USBによる設定データは保持されますがDIPSW4~8に相当する部分は使用されません)

- 10 -

RGB444: RGBが選択されます。

Video

・HDMI Input EQ: HDMI入力のイコライザ機能の設定ができます。(デフォルト:LOW) ご使用のケーブル毎に下記設定にて入力信号の改善が見込めます。

●Video Setting 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

Input Source

Input Source

※SDI/HDMI出力を個別に設定することはできません。

DVI-A (VGA)

・Control mode:本体DIPSWのコントロールモード設定が表示されます。

USB: USBモードです。すべての設定をBoxCenterから設定・変更が可能です。

Component (YPbPr)

/ Pan Scan 16:9 / Pan Scan 4:3から選択します。(デフォルト: Keep Aspect Ratio)

(選択解像度の詳細は、P.15を参照ください。)(デフォルト: Pass Through)

・HDMI Output Color: HDMI出力の色空間を変更できます(デフォルト: RGB444)

Output Format:出力解像度をPass Through または解像度を指定します。

・Input Source: ビデオ入力インタフェースを選択します。(デフォルト:DVI-D(HDMI))

DIPSW: DIPSWモードです。DIPSWで設定できる項目以外はBoxCenterから設定・変更が可能です。

※操作モードに関わらず、DVI-A(VGA) および コンポーネント選択時にはPHASEボタンにてタイミング調整が可能です。

・Aspect Ratio:出力のアスペクト比をKeepAspectRatio / Full Screen / 16:9 / 4:3 / Dot by Dot

LOW(初期値): 短いケーブルの場合(2m以下)

MIDDLE: 全般的に良好

※DIPSWモードの時は操作できません

HIGH: 長いケーブルの場合(15m以上)

※DIPSWモードの時は操作できません

YUV444: YCbCr 4:4:4が選択されます。

YUV422: YCbCr4:2:2が選択されます。

•Composite Setup level:コンポジット、S-Video入力のセットアップレベルを設定可能です。 (OIRE 日本、7.5IRE 米国) (デフォルト: 0 IRE) ・SDI Standard:3G-SDI出力のデータマッピングのフォーマットを選択します(デフォルト:3G Level A) 3G Level A: 3G-SDI Level A Direct image format mappingで出力されます。

3G Level B-DL: 3G-SDI Level B SMPTE ST 372 Dual Link mappingで出力されます。

- 13 -

●ディップスイッチ

●ユーティリティソフトウェア【Box Center】

本機能を利用する場合は、本体ディップスイッチDIPSW[1][2][3]がすべてOFF↓設 定である必要があります。

本機とPCを接続し、出力解像度設定・アスペクト比設定などが行えるWindowsアプリケーションを 用意しております。

弊社ホームページ(https://www.mediaedge.co.jp/support/download/driver/)から ダウンロードの上、ご活用ください。

●対応動作環境

Windows XP / Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 ●PCへのインストール方法

ダウンロードしたZip形式ファイルを同一フォルダに展開してください。

BoxCenter.exeをダブルクリックするとユーティリティが起動します。

●PCとの接続方法

USB Bタイプ-USB Aタイプのケーブルを使って、本機サイドパネルのUSBコネクタとPCのUSB端 子を接続します。以上で、接続は完了です。

●使用時の留意事項

本ユーティリティは、複数のコンバータを接続して同時に制御することはできません。 設定したいコンバータを順に接続し、設定を行なってください。

Box Center ユーティリティの説明

各メニューからは「Return」メニューを選択すると戻ります。

■ Information / 情報が表示されます。 Input Source:

入力ビデオインタフェースが表示されます。 Input Format: 現在入力されている信号のフォーマットが表示されます。 Input Color: 現在入力されている信号の色表現方式が表示されます。 Output Format 3 出力ビデオ信号のフォーマットが表示されます。

Aspect Ratio:

出力ビデオ信号のアスペクト比設定が表示されます。

・Audio Source:選択されているオーディオ入力信号が表示されます。 ・Audio Mute:オーディオ・ミュート機能の有効(ON)・無効(OFF)が表示されます。 •Control mode:現在のコントロールモードが表示されます(DIPSW/USB) ・FW Version:現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

	and the states	
MX1	With Scaling	86 Video Pro
infor	nation	
-	Input Source Input Format	: DVI-D (HDMI) : 1920x1080 59.94p
	Input Color	: RGB444 (HDMI)
	Output Format	: Pass Thru (1920x1080 59.94p)
	Aspect Ratio	: Keep Aspect Ratio
	Audio Source	: Internal
1	Audio Mute	OFF
	Control mode	USB
	F/W Version	:0.1.3.6
	w	ww.mediaedge.co.jp

●仕 様

入力解像度	別表 P.16
SDI フォーマット	3G-SDI Level A Direct image format mapping (SMPTE 425M 3G-SDI Level B-DL SMPTE ST372 Dual Link mapping (SMPTE 425M HD-SDI (SMPTE 292M) SD-SDI (SMPTE 259M)
オーディオ入力	HDMI エンベデッド・オーディオ (最大 8ch 対応) 不平衡アナログ・オーディオ入力 (ステレオミニジャック、2ch 対応
オーディオ出力	SDI エンベデッド(最大 8ch 対応) HDMI エンベデッド(2ch 対応)
入力端子	DVI-kx1 (HDMI,DVI-D,DVI-A,VGA用) ※DVI-AIVGA) は Separate sync (信号線 5 ポ Syncon-Green (信号線 2 ホ) に対応し自動で識別にます。Composite sync (信号線 4 ポ には対応しません。※DVI-DIHDMI) は HDCP に非対応です。 BNCx3 (コンポーネント、コンポジット、S-Video 用、75Ω) ステレオミニジャック x 1 (アナログ・オーディオ用、10kΩ, max:10dBV) アナログ・オーディオ入力レベル調整可能(-28.5dBV ~ +10dBV
出力端子	BNC[SDI] 75Ω × 2 HDMI Type A x 1
USB コネクタ	USB TypeB(ミニ)コネクタ
ディップスイッチ	8bit (制御 / 入力インタフェース選択)
ケース	SECC
寸法(突起物を含まない)	L: 153mm x W: 63.6mm x H: 26mm
質量	313g
電源	付属ACアダプタ:AC100 ~ 240V / DC 12V
最大消費電力	AC 7.4W ※ACアダプタを含む(本体DC入力12V410mA)
動作温度	0∼50°C

- 15 -

-20~60°

保存温度

■HDMI出力対応フォーマット

<CEA861> SD:720x480i59.94, 720x576i50,

HD:1280x720p59.94/p60/p50,

1920x1080i59.94/i60/i50,

3G:1920x1080p59.94/p60/p50

720x480p59.94/p60, 720x576p50,

1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30

③ SDI/HDMI出力フォーマット設定

	DIFSVO	DIFSVVO	DIFSVV	DIFSWO
1920x1080p60	①	企	企	合
1920x1080p59.94	①	企	企	-
1920x1080p50	①	企	-	企
1920x1080p30	企	企	-	•
1920x1080p29.94	①	-	企	合
1920x1080p25	企	-	企	•
1920x1080p24	合	-	-	合
1920x1080p23.97	①	-	-	-
1920×1080i60	•	①	企	合
1920×1080i59.94	•	①	企	•
1920×1080i50	•	①	-	①
1280x720p60	•	①	-	-
1280x720p59.94	•	-	企	合
1280x720p50	•	-	企	-
720x480i59.94	•	-	-	合
720x576i50	•		-	•



● 点灯(緑) ○ 点灯(青) - 消灯 - 点滅(緑) 入力オーディオ選択表示LED

/////									
LED	名 称	HDMI オーディオ 選択時	アナログ・オーディオ 選択時	1	2	3	4	5	6
1	Audio INT. (G) , EXT. (B)		0		a a a a a a a a a a a a a a a a a a a	234	5.6.7	8	

ビデオ入力選択表示LED

6 S-Video S-Video 入力選択時

LED

④ YPbPr

(5) CVBS

0 入力信号ロック 入力信号アンロック HDCP 名 称 ② HDMI/DVI-D HDMI/DIV-D ビデオ入力選択時 ÷. ③ VGA/DVI-A VGA/DVI-A ビデオ入力選択時

コンポーネントビデオ入力選択時

コンポジットビデオ入力選択時

※LED②-⑥は対応するビデオ入力インタフェースでない場合は消灯しています。

●ユーティリティソフトウェア【Box Center】

Image Adjust	🥥 Box Center (1.0.7.2)
画面表示調整を行えます。	VPC-MX1- With Scaling 66 Without Vice
Position Adjust: 水平・垂直表示位置を調整 (VGA入力時のみ調整可能) Size Scaling: 横・縦幅の拡大縮小調整 (Aspect Ratio設定がFull Screenかつ出力	Default Return DVI-A(VGA) Input Source only Horizontal Position + - Vertical Position + - Full Screen mode only Horizontal Size + - Vertical Size + -
フォーマットがHDの場合に調整可能) ■Audio ・Audio Mute: (デフォルト: OFF)	Refrah



(範囲-28.5~+10dBVの0.5dBVステップにて調整可能)

※本設定値がデジタル・オーディオ出力(HDMI/SDI)の0dBFSとなります。

■Proc Amp / 出力映像の調整を行うことが可能です。(デフォルト:128)

- ・Brightness: ブライトネス調整(輝度信号のオフセットを変更)
- ・Contrast:コントラスト調整(輝度信号のレベルを変更)
- •Hue:ヒュー調整(色信号の色相を変更)
- Saturation: サチュレーション調整(色信号のレベルを変更)
- ・Sharpness:輪郭を強調します。(デフォルト:0)
- ※Defaultボタンでデフォルト値に戻ります。

■Setting / 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

・OSD Hide: (デフォルト: Un-Hide)

入出力切替り時に画面上OSDのHide(表示させない)・Un-Hide(表示させる)を指定します。 •Pattern Mode: (デフォルト:Disable)

- 内蔵の簡易パターンジェネレータを有効に出来ます。
- 入力信号の有無にかかわらず選択されたテストパターンが表示されます。
- 音声は入力音声が出力されます、入力がない場合は無音が出力されます。
- ・Hardware Reset: 設定を初期値に戻します。

- 14 -



入力解像度			
720×480 60i / 59.94i	720×576 50i	720×480 60p/59.94p	720×576 50p
1280×720 60p/59.94p	1280×720 50p	1920×1080 60i / 59.94i	1920×1080 50i
1920×1080 24p/23.98p	1920×1080 25p	1920×1080 30p/29.97p	1920×1080 60p/59.94p
1920×1080 50p			
640×350 85p	640×400 85p	720×400 85p	640×480 60p/59.94p
640×480 72p	640×480 75p	640×480 85p	800×600 56p
800×600 60p	800×600 72p	800×600 75p	800×600 85p
848×480 60p	1024×768 50p	1024×768 59p	1024×768 60p
1024×768 70p	1024×768 75p	1024×768 85p	1152×864 70p
1152×86475p	1280×768 RBp	1280×768 60p	1280×768 75p
1280×768 85p	1280×800 60p	1280×800 75p	1280×800 85p
1280×960 60p	1280×960 75p	1280×960 85p	1280×1024 60p
1280×1024 75p	1280×1024 85p	1360×768 60p	1366×768 50p
1366×768 60p	1400×1050 50p	1400×1050 59p	1400×1050 60p
1400×1050 75p	1440×900 60p	1440×900 75p	1440×900 85p
1600×1200 50p	1600×1200 59p	1600×1200 60p	1600×1200 RBp
1680×1050 RBp	1680×1050 60p	1920×1200 RBp	2048×1052 60p
2048×1080 50p	2048×1080 59p	2048×1080 60p	

※RBpはVESA CVTの Reduced Blanking 形式を意味します。

FAQ

Q. 解像度設定を行っても、SDI/HDMI出力端子から映像が出力されない。 A.本機フロントパネルのLEDの点灯状況をお確かめください。

【点灯していない】▶本機とHDMI機器やSDI機器との接続は正しく行われていますか。P.6 「接続」を参照の上、本機ACアダプタや接続各機器の電源ケーブル/ACアダプタ接続と併せ て今一度ご確認ください。

【緑色に点灯している】▶本機と映像出力先のSDI機器との接続、または接続SDI機器の表示 対応解像度範囲での出力設定になっているかをご確認ください。なお、HDMI/DVI-D LED が緑色に点滅するHDCP(著作権保護コンテンツ)は出力できません。

【青色に点灯している】▶本機対応外の信号が入力されている可能性があります。入力信号を 変えてご確認ください。

■ファームウェア確認方法
▶BoxCetnerのInformationページにてご確認ください。

■音声が出ない場合▶入力音声インタフェースの選択が正しいことをご確認ください。 HDMI接続の場合は接続元の機器がDVI出力となっていないかご確認ください。

■表示位置がずれる場合 ▶VGA/DVI-Aなどのアナログビデオ入力の場合はまれに表示位 置がずれる場合があるため、BoxCenterのPHASEボタンまたはImage Adjust機能で調整 してください。